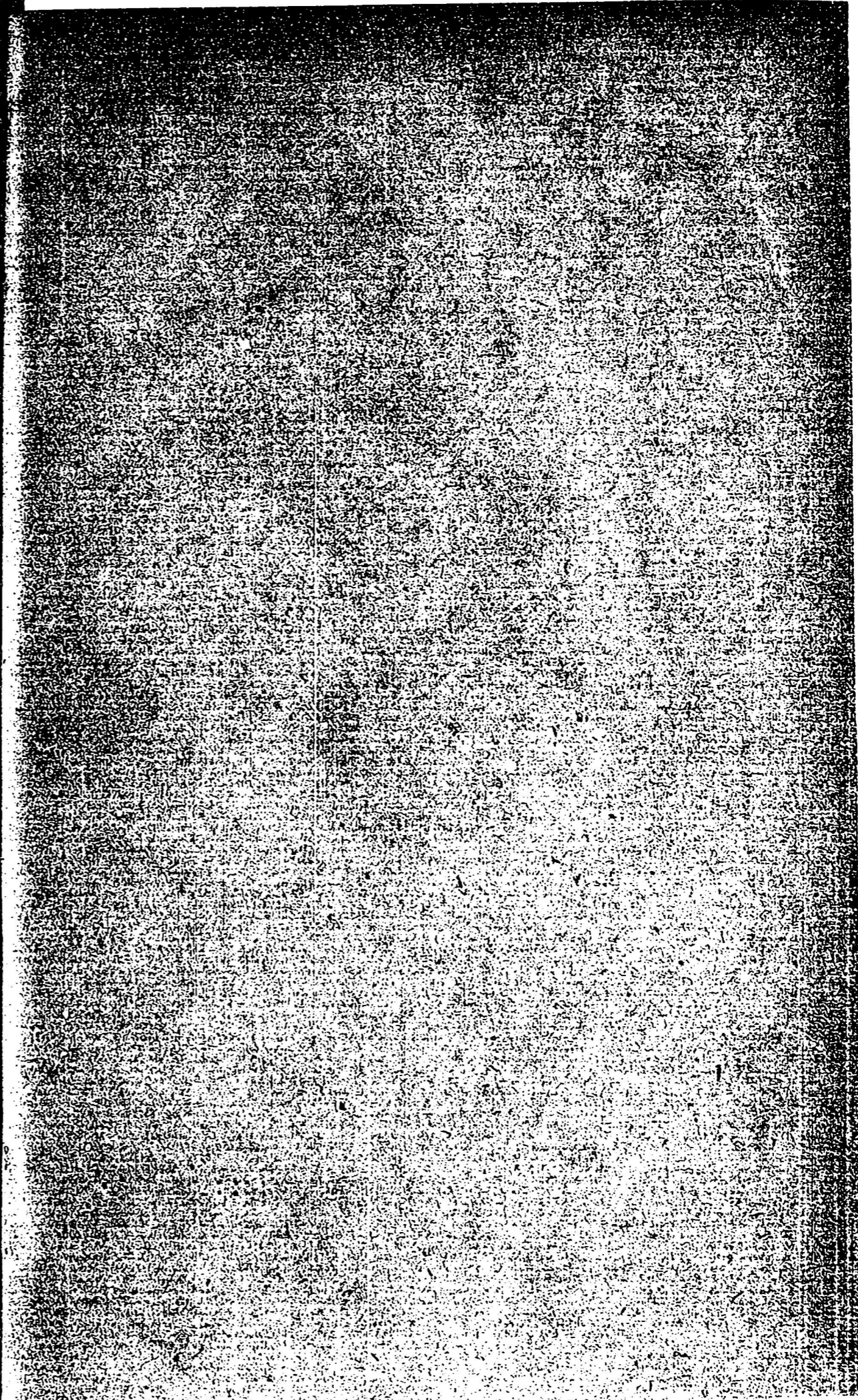


144
60+

明治四十年
島根縣隱岐島統計書



一 對照ニ便スル爲メ外國度量衡ノ概略ヲ左ニ掲ク

距離又ハ尺度

哩(マイル)或ハ英里 凡十四町四十五間

碼(ヤード)凡三尺一分七厘

米(メートル)或ハ佛尺 凡三尺三寸

耗(ミリメートル)凡三厘三毛

外ニ哩(マイル)ハ海里凡十六町九分七厘五毛

容量

利(リットル)凡五合五勺四才

立方仙米(センチメートル)凡三十六立方分

衡量

噸(トン)千六百八十斤

弓(オンス)(輕量)凡八匁二分八厘

合數

哥(グロス)百四十四箇

鎰(チエイン)凡十一間六厘

方碼(方ヤード)凡九方尺一〇五一六

仙米(センチメートル)凡三分三厘

方呎(フット)凡一方尺〇一一六八

瓦(ガルロン)凡二升五合二勺

擔(ピコル)凡百斤

瓦米(グラム)凡二分六厘六毛

打(ダズン)十二箇

明治四十年 島根縣隱岐島統計書目次

第一門 土地

(一)	地勢	一頁
(二)	沿革	二頁
(三)	經緯度極點	三頁
(四)	面積周圍及廣袤	三頁
(五)	氣温	四頁
(六)	天氣	四頁
(七)	山嶽	五頁
(八)	河川	五頁
(九)	港灣	六頁
(一〇)	島嶼	七頁
(一一)	地目反別ノ一(官有)	七頁
(一二)	地目反別ノ二(民有)	八頁
(一三)	民有地地價	九頁
(一四)	民有免租地反別	一〇頁
(一五)	町村區劃	一〇頁
(一)	第一門 戶口	一二頁

(二) 現住戶口累年比較

(三) 出入寄留 一四頁

(四) 本籍人出生死亡及結婚離婚 一四頁

(五) 海外出稼人 一五頁

第三門 位勳及褒賞

(一) 有位人員 一六頁

(二) 帶勳人員 一七頁

(三) 褒賞受領人員 一九頁

第四門 社寺

(一) 神社 二〇頁

(二) 神職 二二頁

(三) 寺院 二三頁

(四) 住職 二四頁

第五門 土功

(一) 道路ノ新開及修繕 二五頁

(二) 橋梁ノ新架及修繕 二六頁

第六門 教育

目次

(一)	行旅病人及行旅死亡人	二七頁	(四)	町村歳出豫算	四一頁
(二)	公費救助	二七頁	(五)	西郷町外 組合歳入決算	四三頁
第七門 司法			(六)	同上歳入豫算	四三頁
(一)	裁判區劃	二七頁	(七)	同上歳出決算	四三頁
(二)	民事訴訟件數	二八頁	(八)	同上歳出豫算	四四頁
(三)	登記件數及登記料	二九頁	(九)	西郷町組合歳入決算 外七村	四四頁
(四)	刑事被告人犯狀別	二九頁	(一〇)	同上歳入豫算	四五頁
第八門 警察及監獄			(一一)	同上歳出決算	四五頁
(一)	警察區劃	三一頁	(一二)	同上歳出豫算	四五頁
(二)	盜 難	三二頁	(一三)	町村基本財産	四五頁
(三)	變 死	三二頁	(一四)	西郷町外 組合財産	四六頁
(四)	火 災	三三頁	(一五)	町村公債額	四七頁
(五)	消 防	三四頁	(一六)	町村稅率及賦課額	四八頁
(六)	取締ニ關スル諸營業	三五頁	(一七)	本島ニ於ケル縣ノ歳入	四八頁
(七)	貸座敷娼妓	三六頁	(一八)	同上縣ノ歳出	四九頁
(八)	監 獄	三七頁	(一九)	同上國庫ノ歳入	五〇頁
第九門 財政			(二〇)	同上國庫ノ歳出	五〇頁
(一)	町村歳入決算	三七頁	(二一)	國稅ノ一	五一頁
(二)	町村歳入豫算	三八頁	(二二)	國稅ノ二	五一頁
(三)	町村歳出決算	三九頁	(二三)	町村收入滯納處分	五三頁

(二四)	縣稅滯納處分	五四頁	(九)	大根、蕪、菜種、紫雲英	六九頁
(二五)	國稅滯納處分	五五頁	(一〇)	茄子、南瓜、胡瓜、牛蒡	七〇頁
第十門 吏員及文書			(一一)	大麻、菜類、楮皮、木實、樺實	七一頁
(一)	島廳吏員	五六頁	(一二)	梅實、桃實、柿實、梨實、杏實、栗實	七二頁
(二)	町村吏員	五六頁	(一三)	蜜柑、椎實、椎茸、鷄卵、鶯	七三頁
(三)	文書ノ收受及發送	五七頁	(一四)	桑、茶	七四頁
第十一門 議 會			(一五)	蠶 繭	七五頁
(一)	衆議院及縣會議員選舉有權者	五八頁	(一六)	農 會	七六頁
(二)	町村會ノ一(組合會)	五九頁	第十二門 牧 畜		
(三)	全上ノ二(各町村會)	五九頁	(一)	牛 馬	七七頁
(四)	町村會議員數及選舉有權者	六〇頁	(二)	產牛、駱牛、屠半	七八頁
第十二門 農 業			(三)	產馬、駱馬	七九頁
(一)	農事試驗場	六一頁	(四)	種牡牛馬	八〇頁
(二)	農戶數及農人口	六二頁	(五)	豚	八一頁
(三)	自作小作別田畑及農人口	六三頁	(六)	牛 乳	八二頁
(四)	米	六四頁	(七)	獸醫及蹄鐵工	八二頁
(五)	麥	六五頁	(八)	產牛馬組合	八三頁
(六)	粟、稗、黍、蜀黍	六六頁	第十四門 山 林		
(七)	玉蜀黍、蕎麥、甘藷、馬鈴薯	六七頁	(一)	公有林野	八三頁
(八)	大豆、小豆、豌豆、蠶豆	六八頁	(二)	社寺有林野	八四頁

(三)	私有林野	八五頁	(七)	造船 (日本形)	一〇八頁
(四)	公有社寺私有林栽植ノ一 (新植)	八六頁	(八)	工産物雜類	一〇八頁
(五)	全上ノ二 (補植)	八七頁	(九)	工場	一一二頁
(六)	公有社寺私有林伐採ノ一 (用材)	八八頁	(一〇)	石炭消費高	一一二頁
(七)	全上ノ二 (薪炭材)	八九頁	(一)	第十七門 商業	
(八)	全上ノ三	九〇頁	(二)	商戸數及商人口	一一三頁
第十五門 漁業			(三)	輸出入	一一四頁
(一)	漁戸數及漁人口	九一頁	(四)	重要輸出品價額累年比較	一一五頁
(二)	漁船	九二頁	(五)	物價	一一八頁
(三)	難破漁船	九三頁	(六)	諸備實錢	一二九頁
(四)	漁獲物	九四頁	(七)	會社	一二二頁
(五)	水産製造物	九八頁	第十八門 金融		
(六)	水産組合	一〇二頁	(一)	郵便貯金	一二四頁
第十六門 工業			(二)	質貸	一二五頁
(一)	工戸數及工人口	一〇二頁	(三)	地所建物船舶賣買口數及金高	一二六頁
(二)	繭絲及真綿	一〇三頁	(四)	貸付金	一二七頁
(三)	織物ノ一 (自家用)	一〇四頁	(五)	預金	一二七頁
(四)	全上ノ二 (販賣用)	一〇五頁	(六)	金利	一二七頁
(五)	用材及樹皮	一〇六頁	(七)	産業組合	一二八頁
(六)	木炭	一〇七頁			

第十九門 交通			(五)	中等以上ノ教育ヲ受クル者	一四四頁
(一)	里程ノ一 (島廳ト島外主要官衙間)	一二九頁	(六)	中等以上ノ教育ヲ受ケル者	一四五頁
(二)	全上ノ二 (島廳ト各村及主要港間)	一二九頁	(七)	教育費累年比較	一四六頁
(三)	車	一二九頁	(八)	學校資産	一四七頁
(四)	船舶ノ一 (西洋形船)	一三〇頁	(九)	教育諸會	一四八頁
(五)	全上ノ二 (日本形船)	一三一頁	第二十一門 兵事		
(六)	全上ノ三 (五十石未満)	一三二頁	(一)	陸軍在役人員	一五〇頁
(七)	船舶出入	一三三頁	(二)	陸軍在役軍人兵種別ノ一 (現役)	一五〇頁
(八)	難破船	一三四頁	(三)	全上ノ二 (在郷者)	一五一頁
(九)	難破船死傷及漂流人員	一三五頁	(四)	海軍在役人員	一五二頁
(一〇)	渡船場及營業者	一三六頁	(五)	海軍在役軍人兵種別	一五三頁
(一一)	郵便區劃	一三七頁	(六)	徵兵人員	一五四頁
(一二)	郵便	一三八頁	(七)	壯丁檢査成績	一五五頁
(一三)	小包郵便	一三九頁	(八)	軍人恩給及勳章年金並賜金	一五六頁
(一四)	電信	一四〇頁	(九)	赤十字社	一五七頁
第二十門 教育			第二十二門 衛生		
(一)	學校及職員	一四〇頁	(一)	醫師	一五八頁
(二)	小學校兒童ノ一	一四二頁	(二)	産婆及針灸治	一五九頁
(三)	全上ノ二	一四二頁	(三)	藥種商及賣藥類外藥劑	一六〇頁
(四)	就學及出席歩合累年比較	一四三頁	(四)	死亡者病類別	一六一頁

(五) 死亡者年齢別	一六三頁
(六) 傳染病患者及死亡者	一六四頁
(七) 種痘	一六五頁
(八) 病院	一六六頁
(九) 傳染病院及隔離病舎	一六七頁

明治四十年 島根縣隱岐島統計書

第一門 土地

(一) 地勢

明治四十年十二月三十一日

隱岐國ハ出雲國ノ正北海ニアリ主要ナル島嶼四箇ヲ以テ成ル其西南ニ鼎立セル三島西島中島知夫里島ヲ島前ト稱シ東北ナル一島ヲ島後ト稱ス前後二島ノ相距ル最近キ處六海里小嶼其間ニ碁布シ以テ十數里ニ亘ル島内山多ク平曠ノ地ハ十中ノ奇零二ノミ其山地ハ能ク樹木ヲ生育スト雖モ沿海ノ地ハ礫礫ニシテ斥鹵タリ本地ニ最近ノ地ハ島前知夫郡神島ニシテ出雲國八束郡多古鼻ヲ距ル二十三海里三鏈ナリ全島ヲ周吉穩地海士知夫ノ四郡及竹島ニ分ツ○周吉郡 島後ニアリ東南海ニ面シ西北ハ穩地郡ニ背ス○穩地郡 島後ニアリ東南周吉郡ニ界シ西南ハ海峽ヲ隔テ、島前中島ニ對シ北ヨリ西ニ斜ニ海洋ニ濱ス○海士郡 島前中島ノ全部ヲ成シ北方島後ノ穩地郡ニ對シ西南ハ湖水ヲ隔テ、西島及知夫里島ニ臨ム○知夫郡 島前ノ西島及知夫里島ヲ以テ成リ東南中島ヲ掩ヒ北西南ノ三面ハ海洋ニ濱ス○竹島 東南隱岐本島ノ西端ヲ距ルコト八十五海里西北ハ韓國鬱陵島ト相對ス日本海西南隅ノ小嶼ナリ

(二) 沿革

隱岐島維新前ハ幕府ノ管領ニ屬シテ松江藩之ヲ附託セラレ周吉郡西郷及知夫郡別府ニ陣屋ヲ設ケ郡代代官ヲ置テ之ヲ管理セリ○明治元年十一月鳥取藩ニ屬シ西郷ニ出張所ヲ置ク○明治二年二月隱岐縣ヲ置テ全島ヲ管轄ス○同年八月隱岐縣ヲ廢シテ大森縣ニ合併セラル○明治三年正月大森縣ヲ廢シ濱田縣ヲ置カレ其管轄ニ屬ス○明治九年八月鳥取縣ヲ廢セラレテ置カレ之レニ屬ス○同年十二月鳥取縣ノ管轄ニ屬ス○明治二十一年六月從來ノ郡役所ヲ廢シ隱岐島再ヒ島根縣ノ管轄ニ屬シ以テ現今ニ至ル○明治二十一年六月從來ノ郡役所ヲ廢シ隱岐島廳ヲ西郷ニ置カル○明治三十七年四月隱岐國從來ノ三町五十村ヲ廢合シテ一町十一村トナシ同年五月隱岐國町村制度ヲ施行セラル○明治三十八年二月竹島ヲ隱岐島司ノ所管ト定メラル○明治十二年郡區改正以來歷代ノ郡長島司左ノ如シ

周吉穩地海士知夫郡長

- 自明治十二年一月 至十八年八月 鳥取縣士族 高島士駿
- 自全 十八年八月 至二十年十一月 佐賀縣士族 中隈輝雄
- 自全 廿年十一月 至廿一年四月 島根縣士族 伊藤石介

隱岐島司

- 自明治廿一年四月廿一日 至廿三年七月卅一日 島根縣士族 伊藤石介
- 自全 二十三年八月一日 至三十年四月廿六日 島根縣平民 原田越城
- 自全 三十年五月十日 至三十一年四月六日 山形縣士族 木村信實
- 自全 三十一年四月六日 至三十二年三月六日 東京府平民 伊志田友方
- 自全 三十二年三月六日 至卅六年一月廿八日 大分縣平民 阿坂多一郎
- 自全 卅六年一月廿八日 山口縣士族 東文輔

(三) 經緯度極點

明治四十年十二月三十一日

島名	經緯度	極點
西郷町大字西町	西經 六三〇四 北緯 三三〇六	極東 東郷村大字大久 極西 知夫村ノ内西ノ島 西經 六三三六 極北 中村大字西村 北緯 三三〇二

(4) 面積周圍及廣袤

明治四十年十二月三十一日

島名	面積	周圍	方位	地名	里程	方位	地名	里程
隱岐島	三三九	七	東	知夫村大字卯敷	一〇〇〇	南	知夫村大字西村	五〇〇
周吉郡	八八一	七	西	布施村大字卯敷	三三四	北	磯村大字今津	五一八
穩地郡	六六六	三	東	都方村大字銷木	三三二	南	中村大字西村	四三三

土地

三

島	郡	面積	周囲	方位	地名	里	程	方位	地名	里	程
海士郡	知夫郡	二三	四〇	東	海士村大字知々井	二〇	二〇	南	海士村大字受賀	三〇	三〇
竹島	知夫郡	四〇	島前	西	全村大字福井	二〇	二〇	北	知夫村大字賀	五二	五二
		三〇	?	東	黒木村大字宇賀	?	?	北	黒木村大字宇賀	?	?

(五) 氣 温 (攝氏)

明治四十年

觀測所	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	全年
島根縣農事試験場八田分場	六七	六七	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三
五箇村役場	六七	三六	三八	八三	一四四	一七六	二二二	二五三	三三九	三三九	一九二	一九二	一九二
浦郷村役場	三三	四六	七九	二二八	一七三	一九七	二四七	二七六	三三五	一八三	一三九	七五	一五九

備考 午前十時ニ觀測シタルモノナリ○攝氏ヲ華氏ニ改算スルニハ攝氏ノ度ニ九ヲ乘シ五ニテ除シ卅ニテ加フ

(六) 天 氣

明治四十年

觀測所	雪	霰	雨	天	結	霜	濃	霧	暴	風	快	晴	曇	天	雷雨回数	地震回数
島根縣農事試験場八田分場	?	三	六	一〇	?	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五箇村役場	?	三	五	一〇	?	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
浦郷村役場	?	三	五	一〇	?	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

備考 雨天トハ一日中降水量〇、一耗以上アリシ日ヲ云ヒ快晴トハ午前十時ニ於ケル雲量二分以下ナルヲ云ヒ曇天トハ午前十時ニ於ケル雲量ノ八分以上ナルヲ云フ

(七) 山 嶽

明治四十年十二月三十一日

名 稱	主ナル所屬地名	海面ヨリノ高	主ナル登山口ノ地名	山頂ヘノ里程
摩尼山一名大	中條村大字有木	二〇三〇	中條村大字有木	一三〇
鷲ヶ峯	布施村大字布施	八三	布施村大字布施	一〇七
葛尾山	中條村大字元屋	八〇	中條村大字元屋	一〇七
時張山	中條村大字原田	七三	中條村大字原田	一〇七
横尾山	都万村大字那久	九〇	都万村大字那久	一〇七
鍋割山	都万村大字那久	九〇	都万村大字那久	一〇七
高尾山	五箇村大字南方	六〇	五箇村大字南方	一〇七
焼火山	黒木村大字美田	一四九三	黒木村大字美田	一〇七

(八) 河 川

明治四十年十二月三十一日

名 稱	水 源 地 名	流	末	幅	長
八尾川	都万村大字那久字横尾	原田川有木川ト合シ西郷ニ入ル	二〇	七五	七五
元屋川	中村大字元屋字清水谷字東谷	二川ト合シテ中村大字中村ヲ過キ海ニ入ル	二〇	七五	七五
春日川	布施村大字布施字鷲ヶ屈	中谷北谷ノ二小流ヲ合シ海ニ入ル	二〇	七五	七五

土地

五

明治四十二年五月七日 印刷
明治四十二年五月十二日發行

島根縣隱岐島廳

島根縣松江市殿町十五番地

印刷者 布野勝太郎

島根縣松江市殿町十五番地

印刷所 布野活版所